

令和 3 年 6 月期 (第 7 6 回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 令和 3 年 6 月 2 1 日 (月) 午後 7 時から 7 時 4 5 分まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波 8 2 5 番地の 1
NPO 法人京丹後コミュニティ放送 1 階事務所内

委員の出席 : 委員総数 5 名

出席委員数 : 4 名

欠席委員数 : 1 名

放送事業者 : 3 名

側出席者

開会

事務局から令和 3 年度第 1 回目の番組審議会の開催宣言の後、出欠確認、理事長から委任状の交付の後、今年度は 5 名の審議委員でお世話になりたい旨の説明がなされた。

次に、理事長からの挨拶と、審議会について協力していただけるようお願いがなされた。

次に、活動報告がなされた。

その後、会長、副会長の選出について、立候補を募ったがなく、局からの推薦として、会長に中村基彦氏を推薦し、本人の承諾を得て満場一致で承認された。副会長について、事前に安田秀俊氏本人に承諾を得ている旨を伝えたと、満場一致で承認された。

次に、本日の議事録署名人として、川村康好氏と角江真由美氏に依頼し了承が得られた。

続いて審議に入る。

番組審議

- ・ 6 月からのリニューアルについて

局から説明

1、「nob3 のレコード聴くかい?」、宮津市で自営業をされておられます。自前のレコードコレクションの中から、毎回 1 枚のレコードを A 面と B 面をかけながら、その時々のお話やレコードのここがいいというお勧め箇所やアーティストにまつわる話を語っていく番組です。レコード 1 枚を全部聴いていただけます。約 1 時間の番組です。

2、「CSR-3rd-」今回サードシーズンとして、当初から参加の女性パーソナリティと前回から参加の男性パーソナリティとの番組です。前回までは、必ずゲストの方を迎えてゲストにまつわるトークを展開していましたが、今回は、ゲストだけでなく、丹後にまつわる話はもちろんです、丹後以外の話も含めた 1 時間番組です。

3、「高倉不器用雑貨店」番組は 4 月からスタートしております。福知山在住のプロのギタリストでプロデューサーの高橋克さんと、執筆活動をされている倉田楽さんの二人で、音楽、ファッション、カルチャー等思い出話を語る 30 分番組です。

高橋さんは FM いかるでも番組を持っておられます。

4、その他「たんご・モーニング・サンド!」の新しいパーソナリティに李虎さんに加わって

いただきました。また、木曜日に仕事として半日程度手伝っていただくようになりました。

月曜日担当は李虎さんで、お休みをしていました月曜担当の坪倉さんは、金曜日の担当として復帰していただいています。

「イブニング794」月曜日担当をしていただいていた李虎さんは、モーニングサンド担当することになったので、その後のイブニングを宮川が担当することとしましたが、新しい方に来ていただいて、担当していただくこともできます。

木曜日に李虎さんに来ていただいていますので「Ricoland」を収録放送から生放送へ変更しました。また週末の夜の時間枠で放送していた「いなかもんログンロール・レディオ」を平日の午後にも聴いていただけるようにしました。

その他、全体として再放送の時間を増やしました。以前番組編成をする中で、同じ番組が2週にわたり4回流れるのは多すぎるという意見もあり、再放送の時間を少なくしていましたが、フィルターよりは良いのではということで、以前の4回に戻しつつあります。

その後意見として、

(委員) 朝早い時間は聴きやすい。色々なジャンルの曲が聴けて良い。

(委員) 番組内で再放送はいつ流れるか等言っておられるのでわかりやすいと感じました。

(局側) 気を付けないといけないこととしては、情報ですね。再放送がいつ流れるかを考えて情報を話さないといけないです。

(委員) はなこの応援団の加入既定みたいなものはありますか

(局側) 「FM たんご」を応援していただける企業等であれば特に規定はありません。

(委員) サービス業が中心になりますね。製造業等は、お付き合いで加入していただいているところが多いのでは。

(委員) 日々の売上等費用対効果はサービス業ですね。そこを中心に営業していく必要がありますね。以前から言っていますが。

(委員) 連携事業で8局繋いでの番組とありましたが、少し前にも番組をされていましたね。

(局側) 3月に防災3.11として放送しました。

(委員) 各FM局さんの自己紹介とか、軽くされていましたが、結局どこも同じようなことを言われていて、聴いていて何も残りませんでした。最初はそれでよいかと聴いていたのですが、それぞれそれなりの歴史があって、ご苦労もあつたり、今こんなことを取り組んでいる話を伝えたいと思っておられたと思いますが、聴いていて、残るものがないといえますか、それぞれの局としての印象が残りませんでした。何か工夫がないと。

(局側) 各局出演されていたのが女性の方でしたね。前回は1時間の生放送内で各局の紹介だったり取り組みの話でしたが、今回の8局連携事業では、週替わりで1局ずつの番組構成になっています。前回とは違いますので、お楽しみいただけるのではと思います。

(委員) 放送はいつからですか。

(局側) 当局の収録を25日に予定していますが、放送日は未定です。確定次第、放送中、Facebookでも発信していきます。連携してやっていますので、その事をもっともつ

とPRしていきたいと思います。実際どんな感じになるのか、まだ分からないところがあります。

(委員) 放送時間帯も決まっていないのですか。

(局側) まだ決めていません。10分番組なので、生放送番組の中で流そうかなど、思案中です。

以上、意見有 (抜粋)

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

① 当局事務所内に掲示

② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし